

結いだより



鎌倉投信

2014年7月3日発行

第52号



髪の毛よりも細いドリルを創る技術力がある、いい会社

いい会社をふやしましょー！
投資先のいい会社紹介 第34回

ユニオンツール株式会社



創業1960年、PCB(プリント配線板)ドリルで世界シェア3割超をもつ。売上高(連結)は約182億円(2013年11月度)、社員数は1,387名(2013年11月現在)、東証一部上場、本社は東京都品川区。

鎌倉投信「結い2014」

投資先のいい会社、

「ユニオンツール株式会社」

を紹介します。

【特徴一 匠】

●革新性

ユニオンツールはPCB(プリント配線板)ドリルで世界シェア3割を超える、グローバルニッチな会社です。プリント配線板ですからスマホなどの小さいものには、髪の毛よりも細いドリルが必要となる場合もあります。日本の匠のこだわりと細やかさが、世界のトップシェアを維持できる要因かもしれません。また、通常ドリルは溝が2つなんですけど、1つ溝のドリルを開発したり、耐久性を上げるために特殊コーティングをしたりと、革新性には定評があります。ライバルは、同業よりも微細加工ができるレーザー加工かも知れません。

●内製化

匠な、いい会社の共通要素として生産設備の内製化率が高いことがいえます。内製化率とは、自社の製品を構成する部品(機械)のうち、外部に委託・発注せず、自社が製造・制作した部品(機械)が占める割合を指します。ユニオンツールも高い内製化率を誇ります。その主な理由は、技術が流出しないようにすること、改良・改善が日々行えるからなどです。当然ながら外注するよりも大変ですが、これが付加価値の源泉にもなります。日々の努力により、他が追従できないほどの差となり、結果として現在のユニオンツールの強さになっています。

【特徴二人】

●経営力

製造業は固定化されている工場などの資産がどうしても多くなってしまうから、景気が悪化すると、赤字になりやすくなります。そこで重要なのは、雇用を守るために無借金経営にすること。ユニオンツールの自己資本比率はなんと約93%。これにより経営も非常に安定します。

鎌倉投信の視点

鎌倉投信が着目したのは、テーマ「匠」。鎌倉投信は、日本の製造業がグローバルとの競争で生き残って行くために必要な要素があると考えています。それは、「時代のニーズに合わせた革新性」、「技術の流出を防ぐための内製化」、「高付加価値で販売するための製販一貫体制」、「長く続くための変化し続ける力」、「景気が悪化しても雇用できる無借金経営」、「ニッチな市場を定義し、その分野ではトップになる」など。これらの全ての項目に該当するユニオンツールは、世界に通用する匠な会社だと考えます。ユニオンツールの本社は東京都ですが、技術(テクニカルセンター)は新潟なので、地域雇用を生んでいるところもいいですね。ちなみに、技術が地方都市にあるのもグローバルニッチな会社の特徴です！

Pick up



今月の人
ユニオンツール株式会社
大平 博 社長
グローバルでトップシェアを
維持し続ける経営者

古民家物語

雪ノ下の古民家で徒然なるままに

関東地方は梅雨入りの発表とともに強烈な雨に見舞われまし。普段穏やかな川も茶色く濁り、河川敷の野球場まで濁流で覆われてしまいました。明治時代にヨーロッパから来た土木技術者は、「大抵の日本の河川は、川（リブアー）というより、むしろ急流（トレント）である」と記述したそうですが、なるほどと思う光景でした。

その後は晴天が続く、夏至に近いこの頃は、陽射しも強く日中の気温も上昇しますが、空気が乾燥しているおかげで、風があれば高原にいるかのように爽やかに感じます。

鎌倉投信の庭では、皐月（サツキ）が咲き終わりに紫陽花（アジサイ）の季節になりました。サツキは、花が終わってから七月上旬に翌年の花芽をつけるまでの期間に剪定をするのがよいそうです。去年はスズメバチが大量発生したため、恐くて外に出られず放置してしまっただけ、今年は二年分の剪定をしていいます。遠くから見てイメージを固め、近寄ってはザクザク刈り込み、また少し離れて全体の形の確認をしてと繰り返し返しているのですが、綺麗な形に整えるのはなかなか難しいものです。



鎌倉投信裏庭の畑で育てた、とれたての野菜です。瑞々しく、美味しくできました。

晴天が続いたお蔭か、畑の野菜も順調に育ち、キュウリ、インゲン、ズッキーニの収穫が始まりました。さっそく会社の縁側飲み会のつまみとして食しましたが、とても美味しかったです。

街を歩いていると「冷やし中華はじめました」のポスターを見かけ、今年も始まっちゃいましたかと思っていたら、今日はセミの声まで聞こえてきました。例年よりも二週間ほど早い初鳴きです。すっかり夏の気分浸っている、沖繩が平年より三日遅れて梅雨明けしたと発表されました。いよいよ梅雨前線が北上し、鎌倉にも本格的な梅雨がやってきそうです。夏の先取りはひと時だけですが、ちよつと得した気分です。

受益者総会をボランティアで お手伝いいただける方を募集しています！

鎌倉投信では、法令で定められた運用報告書の交付に加え、「結い 2101」の決算、運用状況をよりよくお伝えするため、原則として年に1回、決算後に受益者総会を定期開催しています。

昨年は京都で開催し、今までなかなか参加いただけなかった関西の受益者の皆様も多数参加くださいました。今回は「人がイキイキ、会社もイキイキ いい会社で働く人たちの声を聴こう！」というテーマで、9月27日(土)に横浜港 大さん橋ホールで開催します。

そこで、総会当日の運営をお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集します。

参加者の皆様の会場への誘導、受付、企業展示や講演のサポートなどをさせていただきますが、初めてご参加くださる受益者の皆様も大歓迎です。一緒に受益者総会を盛り上げていただけたら、とても嬉しいです。

【募集要項】

応募資格

受益者総会の参加申込みをされた受益者とそのご家族

募集締切: 8月10日(日)

応募方法(メールのみ)

1. 件名: 受益者総会ボランティアスタッフ応募
2. 氏名
3. 住所
4. 連絡先の電話番号
5. メールアドレス

を記載の上、以下までお申し込みください。

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部

Mail: contact@kamakuraim.jp

FAN-AND WITH

～受益者の方からの質問にお答えします～

Q ファンド決算が近いですが、収益分配は行われるのでしょうか？

A 分配の是非は、決算日直前に決定します。今年は7月19日が休業日のため翌営業日の22日が決算日です。

現在の「結い 2101」分配方針では、基準価額が期待リターンである年率4%を上回っている場合に100円単位で分配を行うことを原則としています。

Q 分配が行われたら分配金が手元に入るのですか？

A 収益分配には、「受取型」と「再投資型」の2種類があり、「結い 2101」は「分配再投資型」（自動継続コースという表現をしているところもあります）です。「再投資型」の分配金はお客様に直接支払われることはなく、税引後の資金は、自動的に分配後の基準価額で、「結い 2101」の買い付けが行われます。

なお、NISA口座から生じた分配金については、NISA口座で再投資が行なわれます。再投資によってNISA口座での買付申込金額が100万円を超えた場合、超過分の金額は自動的に特定口座もしくは一般口座で再投資されます。

「結い 2101」第5回受益者総会 開催のご案内

人がイキイキ、会社もイキイキ
～いい会社で働く人たちの声を聴こう！～

きたる**9月27日(土)**に第5回「結い2101」受益者総会を
横浜港 大さん橋ホールにおいて開催します。

本総会は受益者の皆様に、「結い 2101」の決算、運用状況をより良くお伝えするため、また重大な約款変更等の承認事項の説明のため、更には、投資家、投資先企業、運用者が結ばれる場として、原則として年に一度、「結い 2101」の決算後に定期開催するものです。

投資先“いい会社”の講演には、**ヤマトホールディングス 木川 眞社長**をお招きし、お話をうかがいます。講演後は鎌倉投信・社長の鎌田恭幸をファシリテーターにパネルディスカッションを行い、続いて木川社長と受益者との対話を予定しています。

企業展示スペースでは、投資先企業、鎌倉投信を応援してくれる会社、そして鎌倉投信が応援する会社等が、会社案内やパネル、記念品などを展示・配布予定です。

受益者の皆様の、「結い 2101」に投資した結果として得られる心の満足度が高まる「場」になれば幸いです。

プログラム(予定)

- 10:00-12:00 企業展示 (出入り自由)
- 12:25-17:00 ◎開会は午後からになります。
- ・開会挨拶
 - ・「結い 2101」決算・運用報告
 - ・投資先“いい会社”の講演
ヤマトホールディングス株式会社
代表取締役社長 木川眞氏
 - ・パネルディスカッション

お申込みについて

受益者総会への参加は事前申し込みが必要です。[ホームページ](#)や[パンフレット](#)をよくお読みのうえ、FAXまたはWebフォームからお申し込み下さい。

参加資格:

決算日(2014年7月22日)時点での**受益者(※)**とご家族(2014年度の決算日は7月19日が休業日のため7月22日です。)

※**受益者**とは鎌倉投信に総合取引口座をお持ちで、「結い2101」の**残高がある方**のことをいいます。

受付期間: 2014年7月3日(木) ～8月10日(日)

◆詳細&お申込み:<http://bit.ly/1rhv1OZ>

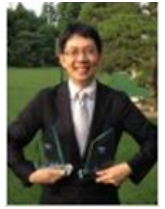
◆お問合せ: TEL:050-3536-3300(平日9:00～17:00)
鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部

乳幼児同伴のご参加歓迎!

会場の一角にキッズスペースを設け、保育士の方にお世話をさせていただきます(利用料無料、サクセスホールディングス様ご協力)。ご利用には事前の申し込みが必須となります。当日の急なお預かりはできませんので[パンフレット](#)をご確認の上、お申込みください。

表彰式に参加してきました

6月16日に、第三者評価機関の表彰式があり、社長の鎌田と、運用責任者の新井が参加しました。表彰式で優秀ファンド受賞記念の楯を頂きましたので、鎌倉投信へお越しの際は是非ご覧ください。受益者総会でも楯をご覧いただけます。



今月のShine(社員)

齋藤さん

5月号で紹介した上林さんと一緒に4月から鎌倉投信の一員となった齋藤さん。入社を機に鎌倉へ住まいを移しました。通勤に余裕のある朝には、鎌倉の街並みを眺めながらの徒歩40分の道程を楽しんでいるようです。



毎朝、会社前を掃除する
齋藤さん

始業前や昼休みには社屋の美化に積極的に取り組んでいます。知識の面も一所懸命で、昼休みも資料持参で質問している姿を見かけます。慎重派な一面もあり、頼もしい仲間です。

My Culture

おススメの本を紹介します

～キングダム(集英社) 作者:原 泰久～

今回は、投資先のいい会社「APカンパニー」の大久保伸隆副社長が薦める本を紹介します。大久保副社長は、忙しい業務をこなしながらも、様々なジャンルの本を、多いときには年500冊も読む読書家です。31歳と若い経営者ですが、その深い知識には毎回驚かされます。



そんな大久保副社長が読んで一番よかったと、紹介してくれたのが「キングダム」です。中国の紀元前の春秋戦国時代を舞台に、大將軍を目指す少年の活躍が描かれています。この本には、リーダーシップ、理念の浸透、組織作り、哲学等、会社経営のヒントになる様々な要素が含まれているとのこと。

絶版ではありますが、他にも「エンパワーメントの鍵」(実務教育出版)を紹介いただきました。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

6月の日本株式市場は、世界情勢の不安後退や株式市場への資金流入期待などから、TOPIXなどの株価指数が上昇しました。「結い 2101」で保有しているいい会社の株価も堅調に推移し、「結い 2101」の基準価額は5月末と比較して496円上昇し、14,547円となりました。

投資行動では、株価が下がってきた「瑞光」さんなどに重点的に投資を行ないましたが、入金額も多かったため、株式組み入れ比率は5月末からほぼ変わらず、約55%となりました。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組み入れ比率は5月末からほぼ変わらず、約3%となりました。

5月は新規組み入れを2社行ったことから、組み入れ会社数は、49社となりました（現在、投資比率が開示基準に達していない会社が5社あります）。

【社会形成】

先月、投資先のいい会社であるヤマトホールディングスさんの「羽田クロノゲート」を訪問してきました。「羽田クロノゲート」は、これからのヤマトの付加価値化戦略を担う大きな設備投資をした施設であり、また、地域と共生するために進むべき方向性を示しています。地域の方々が利用できる保育所や体育館があったり、障害者

雇用をしているスワンベーカーリーなどがあります。百聞は一見に如かず、こちらの訪問ツアーも現在企画中です。ヤマトホールディングスさんがこれからの方向性を示している現場と一緒に訪問しましょう。ご期待下さい！

【運用概況(2014年6月30日現在)】

基準価額※: 14,547円
純資産総額※: 9,986,722,431円
顧客数: 7,718人
(うち「定期定额購入」を選択されている顧客数4,971人)
「結い2101」組み入れ会社数: 49社
株式組み入れ比率: 55.2%
債券組み入れ比率: 2.7%

(※用語解説)

基準 価 額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第51回 ■ 【「責任ある機関投資家」の諸原則 その2】

今回は、「責任ある機関投資家」の諸原則について、前回に引き続き説明します。

【鎌倉投信が考える「責任ある機関投資家」】

鎌倉投信は、社会との調和の上に発展する投資先企業との対話を大切に、投資家(顧客・受益者)と運用者、運用者と投資先企業はもとより、投資家と投資先企業が、価値観と信頼で結ばれる相互関係を築くことによって、信託財産の長期的な成長を図り、投資家の資産形成と社会の持続的発展の両立を目指しています。

「責任ある機関投資家」の諸原則は、鎌倉投信が目指している方向性と長期的には一致しているものと考えています。特に以下の2つの原則は、鎌倉投信が行っている具体的な活動を支持していると考えています。

【原則4】機関投資家は、投資先企業との建設的な「目的を持った対話」を通じて、投資先企業と認識の共有を図るとともに、問題の改善に努めるべきである。

⇒鎌倉投信では、短期的に投資先を入れ替えないため、建設的な対話を継続的に行うことが可能です。いい会社と共に歩めるように、いい会社を目指すという共通価値で対話を行っています。具体的には、投資先の綜合臨床ホールディングスさんやサクセスホールディングスさんが「鎌倉投信に投資してもらえるようないい会社を目指します」といってくださるのも、その一

つの表れであると考えています。

【原則5】機関投資家は、議決権の行使と行使結果の公表について明確な方針を持つとともに、議決権行使の方針については、単に形式的な判断基準にとどまるのではなく、投資先企業の持続的成長に資するものとなるよう工夫すべきである。

⇒運用コラム 第49回の「議決権行使」(結いだより 第50号【2014年5月7日発行】)にも書きましたが、投資先がいい会社を目指すという共通価値に合致しない行動を取った場合には、反対票を投じるだけでなく、直接対話も行ない、鎌倉投信の考え方を伝えるように心がけています。それは、「いい会社をふやしましょう」という合言葉を掲げる鎌倉投信にとって、当然すべき行動だと考えます。

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、但し鎌倉投信(株)の株式を除く)



<資産運用に関する注意事項>

本紙は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報提供資料です。投資家向けの投資信託販売用資料ではありません。投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、鎌倉投信が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

・「結い 2101」のご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめ、または同時にお渡し致しますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

<苦情処理措置および紛争解決措置の内容>

当社は、加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先: 0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社: 金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

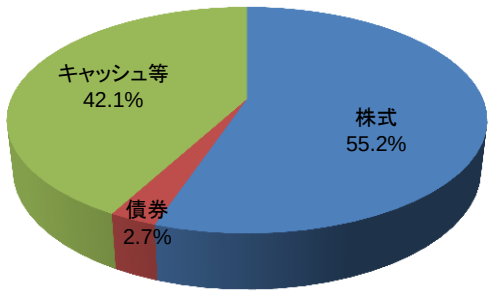
【基準日:2014年6月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

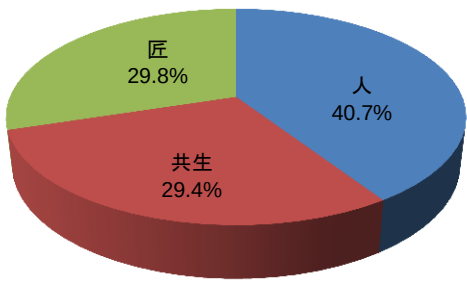
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



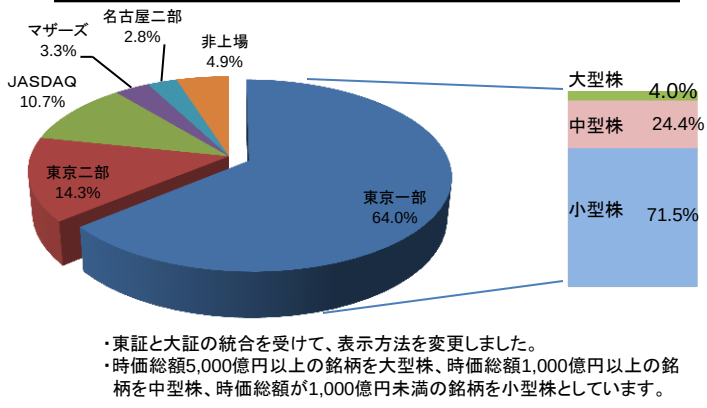
テーマ別構成比



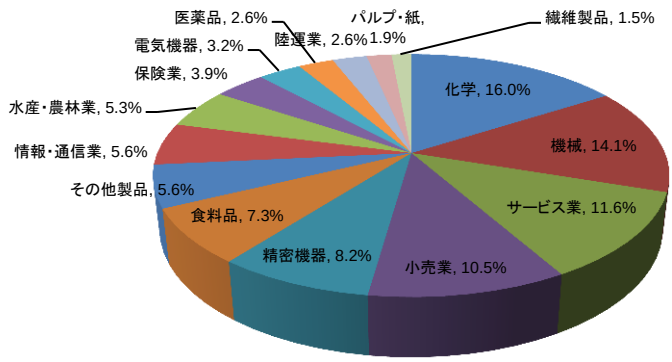
投資先企業上位10社

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
4082	第一元素化学工業	3.1%	1.8%	東京二部	化学	匠
7730	マニー	2.9%	1.7%	東京一部	精密機器	匠
6278	ユニオンツール	2.9%	1.7%	東京一部	機械	匠
7716	ナカニシ	2.9%	1.7%	JASDAQ	精密機器	匠
6059	ウチヤマホールディングス	2.9%	1.7%	東京二部	サービス業	人
3175	エーピーカンパニー	2.8%	1.6%	東京一部	小売業	人
3794	エヌ・デーソフトウェア	2.8%	1.6%	東京二部	情報・通信業	共生
3396	フェリシモ	2.8%	1.6%	東京一部	小売業	共生
6999	KOA	2.8%	1.6%	東京一部	電気機器	共生
7839	SHOEI	2.8%	1.6%	東京二部	その他製品	人

市場別構成比



業種別構成比



新規で投資した会社 (2014年6月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

「結い 2101」 運用状況(月次)

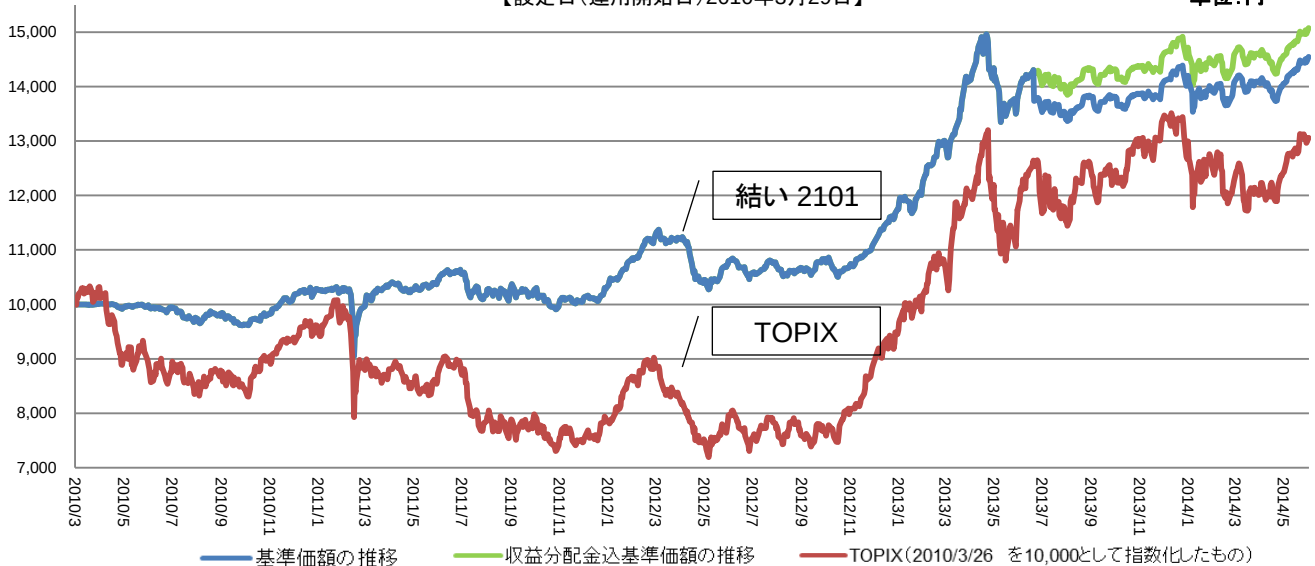
運用パフォーマンス

【基準日:2014年6月末日】

基準価額の推移

【設定日(運用開始日)2010年3月29日】

単位:円



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配金を非課税で再投資したものと計算した分配金込の基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていないが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	3.5%	5.1%
1年	9.3%	11.4%
3年	44.3%	48.7%
設定来	50.8%	30.6%
設定来(年率換算)	10.3%	6.6%
リスク(年率換算)		
	9.1%	20.4%
リターン/リスク(年率換算)		
	1.1	0.3

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第1期	2010年7月20日	0円
第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
設定来合計		500円

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの設定来(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・リスク(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。

<資産運用に関する注意事項>

- 本資料は、鎌倉投信によって作成された投資家向けの情報です。投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断は、お客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。
- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
 - ・投資信託は金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
 - ・本資料に記載の情報は、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
 - ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また本資料は、鎌倉投信が信用するに足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 - ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
 - ・「結い 2101」のご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
 - ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置の内容>

鎌倉投信は、加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより、金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.